



苦 愛媛県ソフトボール協会表彰優秀選手賞 しい練習にも耐え抜いた結果

愛治小学校6年生の毛利愛美さんが、ソフトボールジュニア選手として、たゆまぬ努力と不屈の精神でジュニアスポーツの範を示したとして、愛媛県ソフトボール協会から表彰されました。

毛利さんは、4年生でソフトボールを始め、6年生の時に宇和島チーリーズに入団し、活躍されました。

今回の表彰を受けて、「まさか自分が受賞するとは思わなかった。とても嬉しい」と、喜びを感じていました。心からお喜び申し上げます。

審判員としての功績認められ 愛媛県ソフトボール協会表彰功労賞

ソフトボールで審判員として尽力されている高田敏男さん(奈良)が、ソフトボール界の発展に多大な功績を残したとして、愛媛県ソフトボール協会から表彰されました。

高田さんは、鬼北町のナイターソフトボールリーグで尽力されているほか、県内の協会主催の試合などに出向きご活躍されています。

今回はそのような活動が認められ表彰されました。
心からお喜び申し上げます。



鬼北町文化講演会 文化財を活かしたまちづくり

「文化財を活かしたまちづくり」と題した鬼北町文化講演会が2月12日、日吉住民センターで開催されました。

講演では、犬伏武彦先生(松山東雲短期大学生活科学科特任教授)、岡田文淑先生(国土交通省地域振興アドバイザー)がそれぞれ示唆に富んだ話をされました。

犬伏先生は明星ヶ丘・井谷家に関する話を、日吉地区の古い歴史とともに発表され、岡田先生は町並みの保存とまちづくりについて、地元である内子町を例に挙げるなどして、発表されました。

お二人とも、細部にわたり研究されており、スライドや資料を使った分かりやすい説明に、町内外から集まった約50人の参加者は、時間を忘れて聞き入っていました。

